

2018年4月1日現在

宮本和明 (みやもとかずあき) (Kazuaki MIYAMOTO)

生 年: 1952年 (昭和27年)

現 職: パシフィックコンサルタンツ株式会社 技術顧問
株式会社 民間資金等活用事業推進機構 社外取締役
称 号: 東北大学名誉教授 (2004年4月)
東京都市大学名誉教授 (2018年4月)
学 位: 工学博士 (1983年1月, 東京大学)

学 歴 等:

1971年3月 大阪府立天王寺高等学校卒業
1976年3月 東京大学工学部土木工学科卒業 (工学士)
1978年3月 東京大学大学院工学系研究科土木工学専門課程修士課程修了 (工学修士)
1980年11月 東京大学大学院工学系研究科土木工学専門課程博士課程中途退学
1983年1月 工学博士 (東京大学) (論文博士)

職 歴 等:

1980年11月 東京大学助手 工学部土木工学科
1983年1月 東京大学専任講師 工学部土木工学科
1984年12月 東京大学助教授 工学部土木工学科
1985年12月 Assistant Professor, Division of Geotechnical and Transportation Engineering,
Asian Institute of Technology
1987年12月 東京大学助教授 工学部土木工学科
1988年7月 Associate Professor, Division of Geotechnical and Transportation Engineering,
Asian Institute of Technology
1988年10月 横浜国立大学助教授 工学部建設学科
1995年4月 東北大学教授 工学部土木工学科
1996年4月 東北大学教授 大学院工学研究科土木工学専攻
1996年10月 東北大学教授 東北アジア研究センター
2004年4月 東北大学名誉教授
2004年4月 武蔵工業大学環境情報学部環境情報学科 教授
2009年4月 東京都市大学環境情報学部環境情報学科 教授 (校名変更による)
2013年4月 東京都市大学都市生活学部都市生活学科 教授
2017年6月 株式会社 民間資金等活用事業推進機構 社外取締役 (現在に至る)
2018年3月 東京都市大学定年退職
2018年4月 東京都市大学名誉教授
2018年4月 パシフィックコンサルタンツ株式会社 技術顧問 (現在に至る)

受 賞 等:

1982年5月 土木学会 論文賞
1987年5月 土木学会 論文奨励賞

1998年12月 Certificado de Reconocimiento, Alcaldia de Managua
2000年10月 東日本鉄道文化財団 交通調査・研究優秀賞
2001年10月 Plaque of Appreciation, Eastern Asia Society for Transportation Studies
2005年10月 日本環境共生学会 環境共生学術賞著述賞
2006年4月 国際交通安全学会 国際交通安全学会賞業績部門 (CUTE プロジェクトとして)
2006年5月 土木学会 環境賞

最近の重点研究分野：PFI/PPP エイジングシティ問題、都市マイクロシミュレーションモデル、

これまでの研究分野；地域計画、地域調査、土地利用・交通・環境分析システム、都市モデル、空間統計分析、地理情報システム、土地利用・交通総合計画、交通プロジェクト評価、社会資本整備事業方式、開発援助・技術協力、開発途上国の都市開発と交通、等

[研究活動の概要]

都市圏レベルでの土地利用・交通・環境に着目し理論および実証の両面から取り組んでいる。特に土地利用・交通・環境計量分析システムの開発、その基礎となる都市圏地理情報システム(GIS)の構築、さらにはそれに基づく総合土地利用・交通計画や交通プロジェクト評価の方法論の構築等の分析技術の開発を行っている。近年の国際的な都市モデルのレビューにおいて引用される RURBAN (Random Utility/Rent-Bidding ANalysis) Model が代表的なモデルであるが、最近はマイクロシミュレーションモデルの開発にも取り組んでいる。また、その応用としてエイジングシティ問題に対して多面的なアプローチを行っている。それに加えて PFI (Private Finance Initiative) を含む新しい社会資本整備事業方式に関わる基本的な課題、さらには社会資本整備関わる世代会計や管理会計の視点からの新しい方法論の開発を行っている。その他、海外技術援助に関わる諸問題に関する実証的研究にも取り組んでいる。

[国際活動の概要]

世界交通学会 [WCTR] 執行委員会 (理事会相当 Steering Committee) 委員 (2007-)、同学術委員 (2002-)、同 SIG-H5 (開発途上国の都市交通分科会) 委員長 (2008-)、アジア交通学会 [EASTS] 学術委員長 (1997-2001)、同学術委員 (1995-2010)、都市計画および都市管理に関するコンピューター利用国際会議 [CUPUM] 理事 (1999-2018) 同助言委員 (2018-)、開発途上国の都市交通会議 [CODATU] 学術委員 (2007-) 他の国際学会活動に関与している。また、第8回 CUPUM (2003) 仙台大会委員長の他、国内外での多数の国際会議、ワークショップ等の運営に携わってきている。

[社会的活動の概要]

内閣府 PFI 推進委員会委員長代理 (2010-2017)、委員 (2007-2017)、専門委員 (2000-2007) をはじめ多くの PFI 関連委員会の委員長および委員の他、土木学会建設マネジメント委員会インフラ PFI/PPP 研究小委員会委員長を努め、インフラ関連の PFI に関して学会および実務分野においてその適切な普及を図っている。その他、国および地方自治体における交通および都市計画、行政および事業評価、入札等に関わる委員会の委員長および委員を努めてきている。特に仙台都市圏の土地利用と交通に関わる各種委員会等を介して、土地利用からの交通および都市の持続性を改善する実践プログラムを提唱してきている。